

勤務環境改善

京都府医療勤務環境改善支援セミナー ワークショップ（第3回）

京都府医療勤務環境改善支援センターでは、平成27年度より医療機関に勤務環境改善に向けた取り組みを積極的に実施してもらうべく、医療機関における人材確保・定着の取組の一環として、病院理事長・院長・事務長・看護部長などの経営・労務の管理者及び人事・労務担当者等を対象として、ワークショップを開催しております。

現代はストレス社会と言われるように、仕事や人間関係の中で、ストレスの原因があふれています。このようなストレス社会では、体と同じように心にもメンテナンスが必要となっております。また、平成27年12月に施行されたストレスチェック制度の導入に伴い、医療機関の担当者の方もストレスマネジメントの必要性に直面されていると思われまます。

この課題に対し、ストレス関連疾患等により休職中の方を対象とした、専門のプログラムを行うリワーク施設のセンター長 片桐陽子氏（栄仁会京都駅前メンタルクリニック復職トレーニング専門ケア「バックアップセンター・きょうと」 栄仁会カウンセリングセンター京都駅前ルームセンター長）を講師にお招きし、「メンタルヘルス不調者の職場復帰支援～再休職しないために～」をテーマにご講演いただきました。参加者は43名でした。



グループワークでは、参加者同士が実際の院内における問題、取り組みについて意見交換を行い、参加者より今後の対応方法について、非常に参考になったとの意見が多くありました。今回のワークショップを通じて、改めて院内の勤務環境を見直すきっかけにもなり、大変有意義な機会となりました。

（事務局）



片桐陽子氏